

USリート・プラス (為替ヘッジなし/毎月分配型)

運用報告書(全体版)

第60期(決算日 2024年9月26日)
第61期(決算日 2024年10月28日)
第62期(決算日 2024年11月26日)
第63期(決算日 2024年12月26日)
第64期(決算日 2025年1月27日)
第65期(決算日 2025年2月26日)

(作成対象期間 2024年8月27日～2025年2月26日)

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、米国リートおよび米ドル建てのバンクローン等に実質的に投資することにより、信託財産の成長をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先(コールセンター)
TEL 0120-106212
(営業日の9:00～17:00)
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/海外/資産複合
信託期間	2019年9月6日～2029年8月24日
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	スター・ヘリオス・ピーエルシーが発行する債券(米ドル建)
組入制限	株式への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等とし、原則として、継続的な分配を行なうことを目標に分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないことがあります。また、第1および第2計算期末には、収益の分配は行ないません。

最近30期の運用実績

決算期	基準価額				公社債比率	純資産額
	(分配落)	税金	入金	期騰落率		
	円	円	円	%	%	百万円
36期末 (2022年9月26日)	9,869	60	△	8.8	96.9	2,579
37期末 (2022年10月26日)	9,580	60	△	2.3	97.9	2,618
38期末 (2022年11月28日)	9,704	60		1.9	98.1	2,696
39期末 (2022年12月26日)	8,866	60	△	8.0	99.0	2,486
40期末 (2023年1月26日)	9,269	60		5.2	98.9	2,625
41期末 (2023年2月27日)	9,397	60		2.0	97.9	2,673
42期末 (2023年3月27日)	8,284	60	△	11.2	98.7	2,403
43期末 (2023年4月26日)	8,748	60		6.3	99.3	2,550
44期末 (2023年5月26日)	8,716	60		0.3	98.6	2,533
45期末 (2023年6月26日)	9,185	60		6.1	98.5	2,678
46期末 (2023年7月26日)	9,773	60		7.1	99.1	2,878
47期末 (2023年8月28日)	9,492	60	△	2.3	98.3	2,763
48期末 (2023年9月26日)	9,156	60	△	2.9	99.5	2,649
49期末 (2023年10月26日)	8,419	60	△	7.4	99.2	2,442
50期末 (2023年11月27日)	9,382	60		12.2	97.0	2,684
51期末 (2023年12月26日)	9,874	60		5.9	97.7	2,623
52期末 (2024年1月26日)	9,877	60		0.6	95.2	2,495
53期末 (2024年2月26日)	9,968	60		1.5	98.6	2,383
54期末 (2024年3月26日)	9,979	60		0.7	99.6	2,282
55期末 (2024年4月26日)	9,675	60	△	2.4	99.2	2,191
56期末 (2024年5月27日)	9,921	60		3.2	98.6	2,241
57期末 (2024年6月26日)	10,254	60		4.0	99.2	2,314
58期末 (2024年7月26日)	10,438	60		2.4	99.0	2,345
59期末 (2024年8月26日)	10,420	60		0.4	98.6	2,328
60期末 (2024年9月26日)	10,811	60		4.3	99.2	2,415
61期末 (2024年10月28日)	11,232	60		4.4	98.6	2,492
62期末 (2024年11月26日)	11,409	60		2.1	98.5	2,521
63期末 (2024年12月26日)	10,703	60	△	5.7	99.3	2,358
64期末 (2025年1月27日)	10,709	60		0.6	98.9	2,358
65期末 (2025年2月26日)	10,447	60	△	1.9	99.1	2,264

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

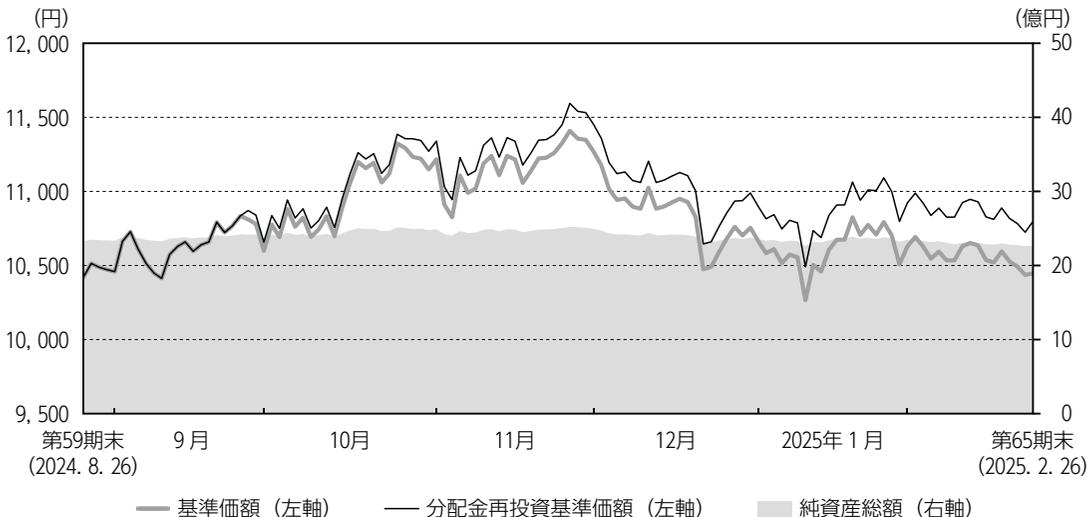
(注2) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。

(注3) 当ファンドは、ファンドの運用方針に対して適切な比較指数がないため、ベンチマークおよび参考指数を記載しておりません。



運用経過

基準価額等の推移について



(注) 分配金再投資基準価額は、当作成期首の基準価額をもとに指数化したものです。

- * 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- * 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

基準価額・騰落率

第60期首：10,420円

第65期末：10,447円（既払分配金360円）

騰落率：3.6%（分配金再投資ベース）

基準価額の主な変動要因

スター・ヘリオス・ピーエルシーが発行する債券（米ドル建）を通じて、実質的に米国リートおよび米ドル建てのバンクローン（貸付債権）等に投資し運用した結果、米ドルが対円で上昇（円安）したことや、米国リートおよび米国バンクローンが上昇したことなどから、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

USリート・プラス（為替ヘッジなし／毎月分配型）

	年 月 日	基 準 価 額		公 組 入 社 比 債 率 %
		円	騰 落 率 %	
第60期	(期首) 2024年8月26日	10,420	—	98.6
	8月末	10,458	0.4	98.7
	(期末) 2024年9月26日	10,871	4.3	99.2
第61期	(期首) 2024年9月26日	10,811	—	99.2
	9月末	10,599	△ 2.0	98.8
	(期末) 2024年10月28日	11,292	4.4	98.6
第62期	(期首) 2024年10月28日	11,232	—	98.6
	10月末	11,217	△ 0.1	98.5
	(期末) 2024年11月26日	11,469	2.1	98.5
第63期	(期首) 2024年11月26日	11,409	—	98.5
	11月末	11,271	△ 1.2	98.4
	(期末) 2024年12月26日	10,763	△ 5.7	99.3
第64期	(期首) 2024年12月26日	10,703	—	99.3
	12月末	10,664	△ 0.4	99.1
	(期末) 2025年1月27日	10,769	0.6	98.9
第65期	(期首) 2025年1月27日	10,709	—	98.9
	1月末	10,629	△ 0.7	98.6
	(期末) 2025年2月26日	10,507	△ 1.9	99.1

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

（2024. 8. 27 ~ 2025. 2. 26）

米国リート市況

データセンターやヘルスケア関連銘柄は上昇しましたが、物流施設や通信インフラは下落しました。

米国リート市況は、当作成期首より、製造業や雇用、物価関連の経済指標の結果などを背景に、2024年9月のFOMC（米国連邦公開市場委員会）に向けて利下げ織り込みが加速したことなどから、上昇しました。10月は、雇用統計や小売売上高が市場予想を上回る堅調な結果だったことや、大統領選挙をめぐる不確実性が意識されたことなどを背景に長期金利が上昇したことから、軟調に推移しました。11月は、大統領・連邦議会選挙でトランプ氏・共和党の勝利が確実となる中で、次期政権の経済政策への期待や財務長官人事による財政への安心感からリスク選好姿勢が高まり、上昇しました。12月は、底堅い経済指標の結果や、FRB（米国連邦準備制度理事会）が2025年以降の政策金利・経済見通しを引き上げたことから長期金利が上昇したことなどを背景に、下落しました。2025年1月前半は、堅調な労働市場を背景とした長期金利の上昇により軟調に推移しましたが、月後半はインフレの鈍化が確認されたことで長期金利が低下し、堅調に推移しました。その後、当作成期末にかけては、小売売上高が市場予想を下回るなど、軟調な経済指標が散見されたことで長期金利が低下し、堅調に推移しました。

米国バンクローン市況

米国バンクローン市況は上昇しました。

米国バンクローン市況は、米国景気の先行きに対する不透明感が強まった場面では軟調な局面もありましたが、当作成期を通じて、総じて良好な米国経済指標の発表やバンクローンの安定的なインカム収益が下支えとなり、堅調に推移しました。

為替相場

米ドルは対円で上昇しました。

米ドル対円為替相場は、当作成期首より、米国金利の低下による日米金利差の縮小や自民党総選挙の結果などから、円高基調となりました。しかし2024年10月に入ると、米国金利が大きく上昇したことで日米金利差の拡大が意識され、円安米ドル高が大きく進行しました。11月に入っても、米国金利の上昇に連れて円安米ドル高基調となりましたが、米国金利が低下に転じたことや日銀総裁が利上げを継続する方針を示したことなどから、月半ばに円高に転じました。しかし12月に入ると、米国金利が上昇したことや、日銀が金融政策決定会合において政策金利を据え置いたことなどから、円安が進行しました。2025年1月に入ると、おおむね日米金利差の動きに連れる展開とな

り、日銀が月内の金融政策決定会合において利上げを行う可能性が高まったことで、円高に転じました。2月は、おおむね米国金利の動きに連れる展開となり米国金利の低下を受け、円高米ドル安となりました。

前作成期末における「今後の運用方針」

原則として、ダウ・ジョーンズ米国不動産指数の値動きに100%程度連動すると同時に「GIM トラスト2ーシニア・セキュアード・ローン・ファンド USDクラス（※）」の値動きに80%程度連動する債券への投資割合を高位に保つことによって、米国リートおよび米ドル建てのバンクローン等を実質的に投資し、信託財産の成長をめざして運用を行います。

※GIM トラスト2ーシニア・セキュアード・ローン・ファンド USDクラス

米ドル建てのバンクローン等に投資し、安定的なインカム収益の確保をめざして運用を行います。

ポートフォリオについて

（2024. 8. 27 ~ 2025. 2. 26）

原則として、ダウ・ジョーンズ米国不動産指数の値動きに100%程度連動すると同時に「GIM トラスト2ーシニア・セキュアード・ローン・ファンド USDクラス」の値動きに80%程度連動する債券への投資割合を高位に維持しました。

（ご参考）「GIM トラスト2ーシニア・セキュアード・ローン・ファンド USDクラス」の組入上位銘柄

銘柄名	資産	通貨	利率 (%)	償還日	比率
MEDLINE BORROWER LP	バンクローン	米ドル	7.10	2028/10/23	1.4%
GENESYS CLOUD SERVICES HOLDINGS I, LLC	バンクローン	米ドル	7.36	2027/12/1	1.3%
CCO HOLDINGS LLC / CCO HOLDINGS CAPITAL CORP	社債	米ドル	4.75	2030/3/1	1.3%
AADVANTAGE LOYALTY IP LTD.	バンクローン	米ドル	9.30	2028/4/20	0.9%
WEC US HOLDINGS LTD.	バンクローン	米ドル	6.92	2031/1/27	0.9%
IHEARTCOMMUNICATIONS, INC.	バンクローン	米ドル	10.39	2029/5/1	0.9%
KDC/ONE DEVELOPMENT CORPORATION, INC.	バンクローン	米ドル	8.37	2028/8/15	0.8%
OSMOSE HOLDINGS, INC	バンクローン	米ドル	7.72	2028/6/23	0.8%
MADISON IAQ LLC	バンクローン	米ドル	6.76	2028/6/21	0.8%
PIKE CORPORATION	バンクローン	米ドル	7.47	2028/1/21	0.8%

（注1）上記データは2025年1月31日の前営業日現在のものです。

（注2）比率は「GIM トラスト2ーシニア・セキュアード・ローン・ファンド」の純資産に対する比率です。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	第60期	第61期	第62期	第63期	第64期	第65期
	2024年8月27日 ～2024年9月26日	2024年9月27日 ～2024年10月28日	2024年10月29日 ～2024年11月26日	2024年11月27日 ～2024年12月26日	2024年12月27日 ～2025年1月27日	2025年1月28日 ～2025年2月26日
当期分配金(税込み) (円)	60	60	60	60	60	60
対基準価額比率 (%)	0.55	0.53	0.52	0.56	0.56	0.57
当期の収益 (円)	60	60	60	60	60	60
当期の収益以外 (円)	—	—	—	—	—	—
翌期繰越分配対象額 (円)	5,104	5,176	5,237	5,301	5,352	5,408

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

(注4) 投資信託の計理上、「翌期繰越分配対象額」は当該決算期末時点の基準価額を上回る場合がありますが、実際には基準価額を超える額の分配金をお支払いすることはありません。

収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	第60期	第61期	第62期	第63期	第64期	第65期
(a) 経費控除後の配当等収益	✓ 126.64円	✓ 131.52円	✓ 121.10円	✓ 124.10円	✓ 110.60円	✓ 115.99円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(c) 収益調整金	2,669.47	2,683.03	2,694.48	2,706.17	2,716.94	2,726.44
(d) 分配準備積立金	2,368.47	2,421.73	2,481.99	2,531.66	2,585.18	2,626.41
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	5,164.58	5,236.30	5,297.59	5,361.93	5,412.73	5,468.85
(f) 分配金	60.00	60.00	60.00	60.00	60.00	60.00
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	5,104.58	5,176.30	5,237.59	5,301.93	5,352.73	5,408.85

(注) ✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

原則として、ダウ・ジョーンズ米国不動産指数の値動きに100%程度連動すると同時に「G I M
トラスト 2 - シニア・セキュアード・ローン・ファンド USDクラス」の値動きに80%程度連動する
債券への投資割合を高位に保つことによって、米国リートおよび米ドル建てのバンクローン等に実
質的に投資し、信託財産の成長をめざして運用を行います。

1 万口当りの費用の明細

項 目	第60期～第65期 (2024. 8. 27～2025. 2. 26)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	68円	0.626%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は10,803円です。
（投 信 会 社）	(21)	(0.194)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
（販 売 会 社）	(45)	(0.416)	販売会社分は、運用報告書等各种書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受 託 会 社）	(2)	(0.016)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	—	—	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有 価 証 券 取 引 税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	1	0.013	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
（保 管 費 用）	(1)	(0.009)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監 査 費 用）	(0)	(0.004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（そ の 他）	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	69	0.638	

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

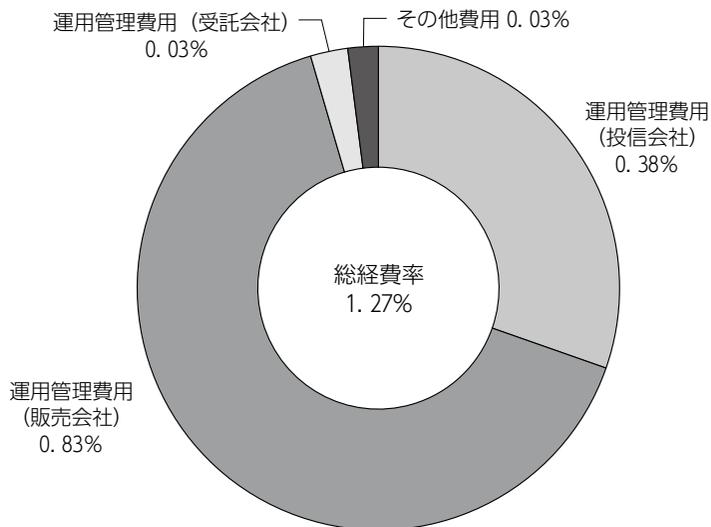
(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.27%です。



(注1) 1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料、有価証券取引税および投資対象とする連動債券にかかる費用等を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

*当ファンドでは、上記のほか投資対象とする連動債券において次の費用がかかりました。
純資産総額に対して年率0.604%（税込）程度、その他各種費用等

■売買および取引の状況

公社債

(2024年8月27日から2025年2月26日まで)

決算期			第60期～第65期	
			買付額	売付額
外国	アメリカ	社債券	千アメリカ・ドル 747	千アメリカ・ドル 629 ()

- (注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
 (注2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。
 (注3) 社債券には新株予約権付社債券（転換社債券）は含まれておりません。
 (注4) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

公社債

(2024年8月27日から2025年2月26日まで)

第60期～第65期			
買付		売付	
銘柄	金額	銘柄	金額
Star Helios Plc (アイルランド) - floating - 2029/1/19	千円 112,756	Star Helios Plc (アイルランド) - floating - 2029/1/19	千円 95,261

- (注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
 (注2) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

(1)外国（外貨建）公社債（通貨別）

区分	額面金額	第65期末						
		評価額		組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
アメリカ	千アメリカ・ドル 26,720	千アメリカ・ドル 15,070	千円 2,244,236	% 99.1	% —	% —	% 99.1	% —

- (注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
 (注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。
 (注3) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。
 (注4) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(2)外国（外貨建）公社債（銘柄別）

第 65 期 末							
区 分	銘 柄	種 類	年 利 率	額面金額	評 価 額		償還年月日
					外貨建金額	邦貨換算金額	
アメリカ	Star Helios Plc	社債券	% —	千アメリカ・ドル 26,720	千アメリカ・ドル 15,070	千円 2,244,236	2029/01/19

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(注3) クーポンが変動するため、年利率は「—」で表記しています。

■投資信託財産の構成

2025年2月26日現在

項 目	第 65 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	2,244,236	98.4
コール・ローン等、その他	36,391	1.6
投資信託財産総額	2,280,628	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、2月26日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝148.92円です。

(注3) 第65期末における外貨建純資産（2,249,737千円）の投資信託財産総額（2,280,628千円）に対する比率は、98.6%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2024年9月26日)、(2024年10月28日)、(2024年11月26日)、(2024年12月26日)、(2025年1月27日)、(2025年2月26日)現在

項 目	第60期末	第61期末	第62期末	第63期末	第64期末	第65期末
(A) 資産	2,433,067,884円	2,514,063,133円	2,542,112,821円	2,377,549,166円	2,381,185,946円	2,280,628,245円
コール・ローン等	35,501,453	54,095,083	55,699,039	33,861,511	47,743,576	34,178,953
公社債（評価額）	2,396,488,200	2,458,664,594	2,484,871,798	2,341,927,421	2,331,459,363	2,244,236,314
その他未収収益	1,078,231	1,303,456	1,541,984	1,760,234	1,983,007	2,212,978
(B) 負債	17,080,983	21,196,358	20,650,027	19,395,793	23,086,432	16,013,741
未払収益分配金	13,409,060	13,316,250	13,260,954	13,219,847	13,211,738	13,006,347
未払解約金	1,157,625	5,185,348	4,902,376	3,641,672	7,232,371	546,349
未払信託報酬	2,497,738	2,660,559	2,436,340	2,467,553	2,558,635	2,361,695
その他未払費用	16,560	34,201	50,357	66,721	83,688	99,350
(C) 純資産総額（A－B）	2,415,986,901	2,492,866,775	2,521,462,794	2,358,153,373	2,358,099,514	2,264,614,504
元本	2,234,843,343	2,219,375,044	2,210,159,161	2,203,307,839	2,201,956,492	2,167,724,650
次期繰越損益金	181,143,558	273,491,731	311,303,633	154,845,534	156,143,022	96,889,854
(D) 受益権総口数	2,234,843,343口	2,219,375,044口	2,210,159,161口	2,203,307,839口	2,201,956,492口	2,167,724,650口
1万口当り基準価額（C/D）	10,811円	11,232円	11,409円	10,703円	10,709円	10,447円

* 当作成期首における元本額は2,234,375,855円、当作成期間（第60期～第65期）中における追加設定元本額は58,603,261円、同解約元本額は125,254,466円です。

* 第65期末の計算口数当りの純資産額は10,447円です。

■損益の状況

項目	第60期 自2024年8月27日 第61期 自2024年9月27日	至2024年9月26日 至2024年10月28日	第62期 自2024年10月29日 第63期 自2024年11月27日	至2024年11月26日 至2024年12月26日	第64期 自2024年12月27日 第65期 自2025年1月28日	至2025年1月27日 至2025年2月26日
(A) 配当等収益	29,019,587円	29,931,935円	28,040,206円	29,865,332円	26,967,880円	27,557,104円
受取利息	28,799,355	29,709,454	27,803,427	29,648,389	26,746,063	27,330,232
その他収益金	220,232	222,481	236,779	216,943	221,817	226,872
(B) 有価証券売買損益	74,125,085	79,672,157	26,688,017	△ 169,397,354	△ 9,648,902	△ 68,944,222
売買益	74,151,969	145,584,923	26,874,046	52,089,229	17,532,463	29,751,538
売買損	△ 26,884	△ 65,912,766	△ 186,029	△ 221,486,583	△ 27,181,365	△ 98,695,760
(C) 信託報酬等	△ 2,547,521	△ 2,712,795	△ 2,485,023	△ 2,522,278	△ 2,612,327	△ 2,412,235
(D) 当期損益金 (A + B + C)	100,597,151	106,891,297	52,243,200	△ 142,054,300	14,706,651	△ 43,799,353
(E) 前期繰越損益金	108,654,927	193,418,677	284,510,448	321,039,252	164,988,152	163,311,867
(F) 追加信託差損益金	△ 14,699,460	△ 13,501,993	△ 12,189,061	△ 10,919,571	△ 10,340,043	△ 9,616,313
(配当等相当額)	(596,584,753)	(595,466,943)	(595,524,906)	(596,253,037)	(598,258,413)	(591,017,965)
(売買損益相当額)	(△ 611,284,213)	(△ 608,968,936)	(△ 607,713,967)	(△ 607,172,608)	(△ 608,598,456)	(△ 600,634,278)
(G) 合計 (D + E + F)	194,552,618	286,807,981	324,564,587	168,065,381	169,354,760	109,896,201
(H) 収益分配金	△ 13,409,060	△ 13,316,250	△ 13,260,954	△ 13,219,847	△ 13,211,738	△ 13,006,347
次期繰越損益金 (G + H)	181,143,558	273,491,731	311,303,633	154,845,534	156,143,022	96,889,854
追加信託差損益金	△ 14,699,460	△ 13,501,993	△ 12,189,061	△ 10,919,571	△ 10,340,043	△ 9,616,313
(配当等相当額)	(596,584,753)	(595,466,943)	(595,524,906)	(596,253,037)	(598,258,413)	(591,017,965)
(売買損益相当額)	(△ 611,284,213)	(△ 608,968,936)	(△ 607,713,967)	(△ 607,172,608)	(△ 608,598,456)	(△ 600,634,278)
分配準備積立金	544,210,850	553,348,885	562,066,838	571,927,205	580,390,351	581,473,499
繰越損益金	△ 348,367,832	△ 266,355,161	△ 238,574,144	△ 406,162,100	△ 413,907,286	△ 474,967,332

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項目	第60期	第61期	第62期	第63期	第64期	第65期
(a) 経費控除後の配当等収益	28,302,969円	29,191,071円	26,766,880円	27,343,054円	24,355,553円	25,144,869円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収益調整金	596,584,753	595,466,943	595,524,906	596,253,037	598,258,413	591,017,965
(d) 分配準備積立金	529,316,941	537,474,064	548,560,912	557,803,998	569,246,536	569,334,977
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	1,154,204,663	1,162,132,078	1,170,852,698	1,181,400,089	1,191,860,502	1,185,497,811
(f) 分配金	13,409,060	13,316,250	13,260,954	13,219,847	13,211,738	13,006,347
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)	1,140,795,603	1,148,815,828	1,157,591,744	1,168,180,242	1,178,648,764	1,172,491,464
(h) 受益権総口数	2,234,843,343□	2,219,375,044□	2,210,159,161□	2,203,307,839□	2,201,956,492□	2,167,724,650□

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ						
1万口当り分配金（税込み）	第60期	第61期	第62期	第63期	第64期	第65期
	60円	60円	60円	60円	60円	60円

●<分配金再投資コース>をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。